

# 袋井市農業集落排水事業 中期経営計画

(平成28年度～平成32年度)

平成28年3月

袋井市下水道課

# 袋井市農業集落排水事業 中期経営計画

## 1 計画策定の趣旨

### (1) 社会的背景

農業集落排水処理施設は、公共用水域の水質保全を図るため、欠くことのできない重要な施設であるとともに、農業集落における快適で衛生的な生活環境の改善に大きな役割を担っています。

### (2) 事業の現状

#### ア 整備の状況

本市の農業集落排水処理施設は、平成9年度に宇刈大日地区が計画処理人口350人、処理計画戸数79戸として国の採択を受け、平成13年度に整備が完了し、平成14年4月から供用を開始しています。

平成26年度末現在における大日地区の接続率は96.5%、汚水衛生処理率は98.9%となっています。

#### イ 経営の状況

収入については、使用料及び一般会計からの繰入金であり、使用料の徴収率は100%ですが、組合員の増加は見込まれず水使用に対する市民の節水意識の向上等により使用料の大幅な増収が見込めない状況にあります。

支出については、処理施設の維持管理経費の節減に努めていますが、施設建設時の財源である起債の償還額は減少しているものの支出額に占める公債費の割合は平成26年度末で59.7%と依然高く、事業経営は一般会計からの繰入金に頼らざるを得ない状況にあります。

現在、施設の維持管理業務及び運転管理については、地元管理組合へ委託と業者委託により実施しています。

### (3) 事業の課題

#### ア 地方債残高の削減

大日地区の接続率は、96.5%で、今後使用料の増収が見込めないため、当該施設の更新にかかる投資は計画的に行い、地方債残高の削減に努める必要があります。

#### イ 経営基盤の強化

供用開始後、概ね13年が経過し、今後は、施設の老朽化に伴う修繕が必要になります。これに対応するため管理コストの縮減や使用料の見直しなど経営基盤の強化をする必要があります。

## 2 事業運営の基本方針

### (1) 計画の位置付け

住民に不可欠なサービスを安定的に供給し、中長期的に計画的な経営の推進と農業集落排水事業特別会計の健全化を図るため、今後5年間の経営計画を立て経営の健全化に取り組んで参ります。

### (2) 計画期間

開始年度	平成28年度
終了年度	平成32年度

### (3) 経営基盤強化への取り組みに係る基本方針

#### ア 公共用水域の水質保全

良好な水環境を将来の世代に引き継ぐため、公共用水域の水質保全に努めます。

#### イ 経営の健全化

農業集落排水事業の経営状況を定期的に分析・検証して、適正な使用料体系となるよう努めます。

#### ウ 効率的な維持管理

地元管理組合と協働管理を継続するとともに処理施設の安定的な運転の徹底や、今後予想される施設の老朽化に対応するため、機器のメンテナンスに努め、維持管理費の削減を図ります。

### 3 事業運営の目標

(1) 公共用水域の水質保全

地域の河川や池など公共用水域の水質保全や農業集落地域の生活環境の向上を図ります。

(2) 経営の健全化

経営の健全化のため、地方公営企業法を適用し経営状況を明確化するとともに、経営の効率化と経費回収率の向上に努めます。

(3) 農業集落排水処理施設の効率的かつ効果的な維持管理

維持管理計画の策定による処理施設等の計画的な点検・修繕・更新の実現など、効率的かつ効果的な維持管理に努めます。

### 4 事業計画

(1) 中期財政収支計画

ア 特別会計収支計画

単位：千円

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	使用料	2,599	2,600	2,500	2,500	2,500
	一般会計繰入金	15,200	17,274	22,374	17,374	19,374
	諸収入	901	1,000	1,000	1,000	1,000
	合計	18,700	20,874	25,874	20,874	22,874
支 出	排水事業費	9,326	11,500	16,500	11,500	13,500
	起債償還費	9,074	9,074	9,074	9,074	9,074
	予備費	300	300	300	300	300
	合計	18,700	20,874	25,874	20,874	22,874

※平成32年度については、公営企業会計を採用する予定のため、最終報告時に「下水道事業企業会計収支計画」へ変更して、報告いたします。

イ 起債残高

単位：千円

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
総 額	102,869	95,774	88,539	81,164	73,644

(2) 中期指標

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収益的収支比率(%)	13.9	12.5	9.6	12.0	10.9
繰入金比率(%)	81.3	82.8	86.5	83.2	84.7
経費回収率(%)	21.6	18.7	13.8	17.9	15.7
使用料徴収率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(ア) 収益的収支比率＝使用料÷支出合計

(イ) 繰入金比率＝繰入金÷収入合計

(ウ) 経費回収率＝使用料単価÷汚水処理原価

(3) 定員管理に関する計画

一般行政部門にて設定しています。

(4) 給与の適正化に関する計画

一般行政部門にて設定しています。

5 経営基盤強化への取組

(1) 経営改革への取組

農業集落排水事業の経営基盤の健全化を図るため、次に掲げる項目について取り組みます。

	概 要	取 組 状 況				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
地方公営企業法の適用	経営の健全化を目指し地方公営企業会計の導入を図る	基礎調査 基本計画 策定	移行事務	移行事務	移行事務	適用
経営診断の実施	5年に一度適正な使用料を検討する				実施	
機能診断調査の実施	施設の維持管理計画を検討する	調査	検討	実施		

(2) 人材育成への取組

一般行政部門にて設定しています。

6 計画達成状況の公表

(1) 公表時期

中間報告          平成31年 9 月

最終報告          平成33年 9 月

(2) 公表方法

一般行政部門に準じ公表します。